

2016年8月上旬配本予定

— 金子國義生誕80年記念 最新画文集 —

金子國義スタイルブック

金子修・岡部光／編著

本体1,600円+税／112ページ／四六判変／上製／ISBN:978-4-908122-05-7 C0070



金子國義がこの世に遺したスタイリッシュな言葉の数々を、名作、未発表作など約45作品とともにお届けします。

2015年3月、画家・金子國義が逝去しました。この稀有な画家が残した名作の数々は、これからは時代を超えて愛され続けていくことでしょう。

金子作品の最大の魅力は、画家の存在そのものが作品世界に強く投影されていることです。「人生を謳歌しよう」「美しく生きよう」という姿勢に貫かれた哲学、いわば金子スクールの教えは、そのお弟子さんや私淑していたアーティストのなかで確実に引き継がれているのです。

本書では、金子國義がそうした人々に向けて実際に発した言葉やメッセージを、スタジオ・カネコ協力のもと、関係者への取材を通して集め、代表作・未発表作とともに掲載します。メッセージの内容は、芸術に限ったものではありません。かつて日本の家庭でごく自然に教えられ、私たちが身につけていった「所作」「おもてなしの心」、そして「美しく生きるためのヒント」などが、金子國義流のセンスやユーモアに彩られた言葉として現れます。

言葉と絵が織りなす「金子美学」の絶妙なハーモニーをお楽しみください。

金子國義 (かねこ・くによし、1936-2015)

日大芸術学部在学中に舞台美術家の長坂元弘氏に師事。1964年より独学で油絵を描き始め、翌年、澁澤龍彦と出会い「O嬢の物語」の装幀と挿絵を担当。1967年個展「花咲く乙女たち」(青木画廊)で画壇にデビュー。絵画のみならず、着物デザイン、写真など多岐にわたる活動は晩年も衰えることなく、十八代目中村勘三郎襲名に続き、六代目中村勘九郎襲名披露の口上の美術を手がけた。2015年3月16日虚血性心不全により自宅寝室にて逝去。WEBサイト <https://www.kuniyoshikaneko.com/>



▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121

<http://tsubamebook.com>

mail: info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	新刊	アートダイバー	http://artdiver.moo.jp
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人		
ご担当： 様	冊	<h1>金子國義スタイルブック</h1> <p>金子修・岡部光／編著</p>	
本体1,600円+税／112ページ／四六判変／上製／ISBN:978-4-908122-05-7 C0070			